

# 伊勢市型下水道用マンホ - ル蓋認定基準

## 1 目 的

伊勢市の公共下水道事業等において使用する下水道用マンホ - ル蓋を認定する場合の基準として規定する。

## 2 認 定 基 準

ふたの認定については下記の条件を満たすものとする。

- ( 1 ) 社団法人日本下水道協会の認定工場で作られたものであること。
- ( 2 ) 伊勢市長に認定申請書を提出し、その内容が適正と認められること。  
( 様式第 1 号 )
- ( 3 ) 伊勢市型下水道用マンホール蓋仕様書に適合し、伊勢市が行なう検査に合格すること。

## 3 認 定 通 知

認定基準に基づいて審査した結果は、速やかに申請者に通知するものとする。

( 様式第 2 号 )

## 4 認 定 期 間

認定の有効期限は認定年度内とする。したがって、年度途中で認定された物件については年度末までとする。

## 5 認 定 の 取 り 消 し

認定した製品 ( 製造業者 ) において下記の事項が生じたときは、伊勢市の認定を取り消すものとする。( 仕様第 3 号 )

- ( 1 ) 日本下水道協会の認定工場でなくなった場合
- ( 2 ) 認定申請の内容が履行されなかった場合
- ( 3 ) 不正や反社会的な事実が認められた場合
- ( 4 ) 自ら廃業又は認定の取り消しを申し出た場合

また、認定期間中の納入実績が著しく少ない製品は、認定の取り消しを行なうことがある。

## 7 そ の 他

- ( 1 ) 伊勢市は認定期間内において認定申請書の内容確認など、必要に応じ立ち入り検査を実施したり、書類の提出を求めたりすることができる。
- ( 2 ) 合格した製品の納入後であっても、伊勢市が検査の必要があると認めたときは、納入した製品の中から適時抜き取り検査を行なうことができる。
- ( 3 ) 伊勢市が行なう材質検査、製品検査及び立ち入り検査等に要する費用は、製造業者の負担とする。
- ( 4 ) 製造業者は納入実績報告を単年度ごとに作成し、翌年度の4月末日までに提出することとする。
- ( 5 ) この基準に疑義が生じた場合は、伊勢市の指示または両者の協議によるものとする。

様式第1号

平成 年 月 日

伊勢市長 様

申請者  
住 所  
氏 名 印

## 伊勢市型下水道用マンホ - ル蓋認定申請書（新規・継続）

このことについて、次の製品について認定を受けたいので、伊勢市型下水道用マンホ - ル蓋認定基準に基づき関係書類を添えて申請します。

### 記

#### 1 製造工場

名 称  
住 所

#### 2 製品名

名 称  
規 格  
型式番号等

#### 3 添付書類

- ・(社)日本下水道協会下水道用資器材製造工場認定書の写し
- ・日本工業規格表示認定書の写し ・会社概要 ・製作図面
- ・品質管理体制表・社内検査体制表 ・緊急時の体制表（製品の調達手順等）
- ・その他伊勢市が必要と認めた書類

様式第2号

平成 第 年 年 号日

様

伊勢市長 印

## マンホ - ル蓋認定通知書

みだしの件について、下記製品を伊勢市型マンホ - ル蓋認定基準に基づき審査した結果、適正であるため認定します。

### 記

1 製造工場

名 称  
住 所

2 製品名

名 称  
規 格  
型式番号等

3 認定期間

平成 年 月 日から平成 年 月 日まで

様式第3号

平成 第 年 月 日

殿

伊勢市長 印

## マンホ - ル蓋認定取り消し通知書

みだしの件について、伊勢市型下水道用マンホ - ル蓋認定基準の認定取り消し項目に該当する事項が生じたため、貴社製品の認定を取り消します。

記

### 1 認定工場

住 所  
名 所  
型式番号等  
認定年月及び番号

### 2 取り消し理由